## Excel でスケジュール表の作成(日付関数の学習)

関数	(1)=DATE(A2,B2,1)	:日付データを作る	$\rightarrow$	1月1日	
関数	2=TEXT(A4,"aaa")	:曜日を表示	$\rightarrow$	火	
関数	3=WEEKDAY(\$A4)=1	:カレンダーの日曜日を色分け	$\rightarrow$	1月6日	日

\*最初、空欄の表を作成し、A2に「2013」B2に「1」を入力する。

- 1) A4 セルに上記①の式を入れ、A2 セルの「2013」年とB2の「1」月から A 列に 日付を入れる。
- 2) A5 セルに 「=A4+1」と入力し、1月2日を計算結果として表示する。以下コピー で31日まで表示する。
- 3) B4 セルに上記②の式を入れ、曜日を表示する。以下 B4 セルをコピーし31 日まで 表示する。

A	A	В	С	D	E	F	G	Н
1			2013年予	۲,	E表			
2	2013	1			2013	2		
3	日付	曜日	予定		日付	曜日	予定	
4		(2)						
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								

4)日曜日を赤色にするには、A4からC34の範囲をドラッグし選択。「ホーム」タブの「条件付き書式」→「新しいルール」→「数式を使用して、書式設定するセルを決定」を選択し→ 関数③を入力する→「書式」をクリックし「色」の赤を選択しOKとする。

5) 同様に土曜日も赤色にする。ただし、式は、「=WEEKDAY(\$A4)=7」とする。

6) これで1月分が完了、同様に2月を作成する。

	A	В	С	D	E	F	ルールの種類を選択してください(S):
			$aa + a + \overline{z}$	┙╺┻			▶ セルの値に基づいてすべてのセルを書式設定
			2013年す	ה ל	₣₩		▶ 指定の値を含むセルだけを書式設定
1			2010 1 ]		- 11		▶ 上位または下位に入る値だけを書式設定
2	2013	1			2013	2	▶ 平均より上または下の値だけを書式設定
3	日付	曜日	予定	1	日付	曜日	- ▶ 一意の値または重複する値だけを書式設定
4	1月1日	火					- ▶ 数式を使用して、書式設定するセルを決定
5	1月2日	水					ー ルールの内容を編集してください(E):
6	1月3日	木					
7	1月4日	金					
8	1月5日	À					
9	1月6日	B					
10	1月7日	月					
11	1月8日	火					Aaのあアア亜手 【書 <u>れり…</u> 】
12	1月9日	水					
13	1月10日	木					OK キャンセル
14	1月11日	金					
15	1月12日	l ±		l			l

[Excel でスケジュール表の作成(日付関数の学習) ] - 1 / 2 -

## 2013年予定表

2013	1	
日付	曜日	予定
1月1日	火	
1月2日	水	
1月3日	木	
1月4日	金	
1月5日	Ħ	サイクリング
1月6日	H	
1月7日	月	ナルク
1月8日	火	
1月9日	水	
1月10日	木	
1月11日	金	
1月12日	±	
1月13日	日	
1月14日	月	
1月15日	火	
1月16日	水	
1月17日	木	
1月18日	金	
1月19日	±	
1月20日	H	
1月21日	月	
1月22日	火	
1月23日	水	
1月24日	木	
1月25日	金	
1月26日	±	
1月27日	E	
1月28日	月	
1月29日	火	
1月30日	水	
1月31日	木	

2013	2	
日付	曜日	予定
2月1日	金	
2月2日	±	
2月3日	B	
2月4日	月	
2月5日	火	
2月6日	水	
2月7日	木	
2月8日	金	
2月9日	±	
2月10日	H	
2月11日	月	
2月12日	火	
2月13日	水	
2月14日	木	
2月15日	金	
2月16日	±	
2月17日	H	
2月18日	月	
2月19日	火	
2月20日	水	
2月21日	木	
2月22日	金	
2月23日	±	
2月24日	H	
2月25日	月	
2月26日	火	
2月27日	水	
2月28日	木	

[Excel でスケジュール表の作成(日付関数の学習) ] – 2 / 2 –